

コメント

1 新型コロナウイルス感染症

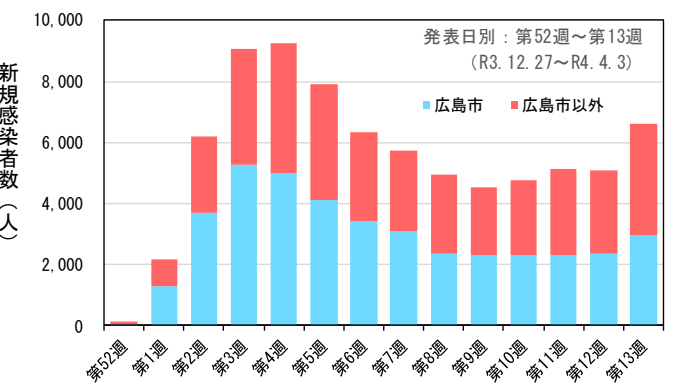
第13週に3,012件の報告があり、前週と比べて増加しました。広島県全体でも増加しており、新型コロナウイルス感染症の流行が始まって以来最も多かった令和4年第4週の約7割に達しています。

年度末から年度始めは人が集まる機会が増え、感染リスクが高まります。感染の再拡大を防止するため、一人一人が感染防止対策を徹底しましょう。

【出典】グラフ:新型コロナウイルス感染症に関するオープンデータ(広島県)

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/19/opendata-covid19.html>

新型コロナウイルス感染症新規感染者数の推移(広島県内)



2 破傷風

1件の報告があり、今年の累計は3件となりました。破傷風は、土壌などに生息する破傷風菌が傷口に入り込んで増殖し、産生された毒素により筋肉のこわばり、開口障害(口が開きにくい)、呼吸困難などを引き起こす感染症です。日本では、年間約100人が破傷風を発病し、5～9人が亡くなっています。

予防にはワクチン接種が有効です。定期予防接種は忘れずに接種し、未接種の方や接種後10年を過ぎた方は必要に応じて追加接種を検討しましょう。また、ケガをした場合は傷口を流水で洗浄し、特に深い傷や汚れた傷がある場合は、すみやかに医療機関を受診しましょう。

【参考】破傷風とは(国立感染症研究所) <https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/466-tetanus-info.html>

【参考】子どもの予防接種について(広島市) <https://www.city.hiroshima.lg.jp/soshiki/72/2952.html>

定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(過去5年間)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(過去5年間)	発生記号
小児科	インフルエンザ	-	-	1.59		小児科	流行性耳下腺炎	2	0.08	0.07	
	咽頭結膜熱	3	0.13	0.21		小児科	RSウイルス感染症	2	0.08	0.34	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	0.13	1.77		小児科	急性出血性結膜炎	-	-	0.03	
	感染性胃腸炎	73	3.04	4.85		小児科	流行性角結膜炎	1	0.13	0.53	
	水痘	2	0.08	0.29		小児科	細菌性髄膜炎	-	-	-	
	手足口病	6	0.25	0.16		小児科	無菌性髄膜炎	-	-	-	
	伝染性紅斑	-	-	0.10		小児科	マイコプラズマ肺炎	-	-	0.09	
	突発性発しん	6	0.25	0.28		小児科	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	ヘルパンギーナ	-	-	0.03		小児科	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1	0.14	0.85	

急増減 ↑ ↓ 前週と比較しておおむね1:2以上の増減

増減 ↗ ↘ 前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減

微増減 ↗ ↘ 前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減

横ばい ⇐ ⇒ ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

全数把握感染症報告状況(新型コロナウイルス感染症を除く)

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	4	27	40歳代・1人、70歳代・1人、80歳代・2人
5	梅毒	2	53	20歳代、60歳代・推定感染地域: 国外
5	破傷風	1	3	70歳代

■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	報告地	週次	インフル エンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性 球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパン ギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア肺炎	(ロタウイルス) 感染性胃腸炎
報告数	広島市	第9週	-	2	9	104	2	10	-	2	1	-	2	-	1	-	-	-	-	-
		第10週	-	1	6	88	1	6	-	1	-	1	4	-	2	-	-	-	-	-
		第11週	-	2	7	110	2	7	-	11	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		第12週	-	2	3	62	2	4	1	9	3	-	2	-	1	-	-	-	-	-
定点 当たり	広島市	第9週	-	0.08	0.38	4.33	0.08	0.42	-	0.08	0.04	-	0.08	-	0.13	-	-	-	-	-
		第10週	-	0.04	0.25	3.67	0.04	0.25	-	0.04	-	0.04	0.17	-	0.25	-	-	-	-	-
		第11週	-	0.09	0.30	4.78	0.09	0.30	-	0.48	0.22	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		第12週	-	0.08	0.13	2.58	0.08	0.17	0.04	0.38	0.13	-	0.08	-	0.13	-	-	-	-	-
	全国	第11週	-	0.10	0.28	3.55	0.07	0.07	0.01	0.26	0.01	0.03	0.18	0.01	0.12	0.01	0.02	0.01	-	0.01
		第12週	-	0.07	0.20	2.78	0.05	0.06	0.01	0.26	0.01	0.02	0.13	-	0.09	0.01	0.01	0.01	-	-

■ 新たに判明した病原体検出状況

(検査：広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	発症年月日	検査材料	検出病原体
感染性胃腸炎	嘔気 腹痛 腸重積	5	2021/12/05	糞便	アデノウイルス31型
その他の発疹性疾患	発熱(39.0℃) 発疹 下痢	14	2022/01/05	咽頭拭い液	EBウイルス
その他の発疹性疾患	発疹 リンパ節腫脹	1	2022/01/14	咽頭拭い液	サイトメガロウイルス ヒトヘルペスウイルス6型
その他の疾患	発熱(40.0℃) 発疹	2	2022/01/12	咽頭拭い液	アデノウイルス2型
その他の疾患	発熱(38.4℃) 熱性痙攣	2	2022/01/12	咽頭拭い液	RSウイルス

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

■ 広島市における新型コロナウイルス感染症の発生状況(確定日で集計)

【第13週(3月28日～4月3日)】

10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	非公表	合計
417	640	489	441	471	307	119	68	60	-	3,012

【累計報告数(4月3日)現在】 ※2020年からの累計報告数です。

10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	非公表	合計
7,213	7,745	9,809	8,370	8,271	5,297	2,948	2,282	2,180	67	54,182

「風邪かな?」と感じたら、かかりつけ医や
コールセンター(積極ガードダイヤル)TEL:082-241-4566 に連絡・相談しましょう。
全日24時間対応

* 新型コロナウイルス感染症に関する最新の発生状況、相談窓口等については、広島市ホームページ
「新型コロナウイルス感染症に関する情報(<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/korona/>)」からご確認ください。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。
URL <https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/infectious-disease/>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp